

## 2021年度 助成対象研究・研究者

応募総数 95 件の中から選考の結果、20 件、総額 3,260 万円の助成を決定しました。

(研究者50音順、敬称略、単位：万円)

研究者名	所属		役職	研究テーマ	助成金額
奥村 宏典	筑波大学		助教	酸化ガリウムを用いたホットエレクトロントランジスタの開発	170
金井 賢一	奈良先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	助教	抗老化物質NAD+による腸上皮組織の恒常性制御機構の解明	140
神崎 亮	鹿児島大学	理学部	准教授	超濃厚リチウム水溶液中における反応熱力学	110
桑原 純平	筑波大学	数理物質系	准教授	反応位置特異的な C-H/C-Hクロスカップリング反応を用いた材料合成	180
権 正行	京都大学	大学院工学研究科	助教	発光性n共役系高分子の新素材化を実現する発光団集積POSSハイブリッド化	160
迫田 将仁	北海道大学	大学院工学研究院	助教	桁外れな電気抵抗をもたらすサイズ効果デバイスの実証	200
神保 和夫	長岡工業高等専門学校	教育研究技術支援センター	技術専門職員	銅・亜鉛・錫・硫黄から創出するエネルギー変換材料をグラファイト上に実現する技術	100
鈴木 由美子	上智大学	理工学部	准教授	バイオイメージングを目指した蛍光性RNAヌクレオチドの合成と機能評価	180
高津 浩	京都大学	大学院工学研究科	講師	応力と電場を用いたアニオン配列制御と複合アニオン磁性体材料の開拓	100
田中 一生	京都大学	大学院工学研究科	教授	n共役系を持たない耐熱性発光色素の開発	170
時松 宏治	東京工業大学	環境・社会理工学院 (所属部局)	准教授	カーボンニュートラル社会と資源・素材の将来需給シナリオ	170
中村 将志	千葉大学	大学院工学研究院	准教授	燃料電池反応を活性化する電気二重層の構築	170
野澤 純	東北大学	金属材料研究所	特任助教	異種結晶基板を利用したコロイド準結晶の創製	200
畠山 温	東京農工大学	大学院工学研究院	教授	有機薄膜表面のレーザー冷却原子 ～スピン物理の新たなプラットフォーム	190
廣谷 潤	名古屋大学	大学院工学研究科	助教	高品質MXeneの作製手法の確立とデバイス応用	180
本田 知之	岡山大学	学術研究院医歯薬学域	教授	宿主とRNAウイルスとの共生メカニズムの解明	190
松田 祥伸	京都大学	工学研究科	特定助教	極限発光効率を目指した半極性InGaN発光素子の高品質化	90
宮脇 寛行	大阪市立大学	医学研究科	助教	記憶の定着させる睡眠時の脳活動パターンの解明	180
森内 敏之	大阪市立大学	大学院理学研究科	教授	二酸化炭素を高付加価値化合物に変換する触媒システムの開発	200
吉野 優樹	東北大学	加齢医学研究所	助教	DNA損傷の定量によるDNA損傷修復活性の評価法の開発	180

※研究者の所属・役職は、申請時のものです。